

平成 28 年 6 月 22 日

# 網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

## 5 月下旬投入の試験採苗器には 2~3 万個 / 袋の付着が確認されました

- 6 月 20 日に調査を実施しました。
- 試験採苗器を 5 月 9 日から 6 月 6 日にかけて 4 回に分けて投入し（能取は 3 回）、6 月 20 日に全て回収してホタテ稚貝の付着数を計数しました。

結果、5 月 23 日投入で最も多い付着が確認され（4 号 37,632 個/袋、能取 5,408 個/袋）、次いで 5 月 31 日投入が多く付着（4 号 26,240 個/袋）していました（図 1）。

- 5 月 9 日と 23 日投入分における付着稚貝の殻長は、0.6mm 以上 0.7mm 未満が最も多く、平均殻長は 0.76mm でした（表 1）。なお、殻長 1mm 以上の割合は 16.7% でした（図 2）。

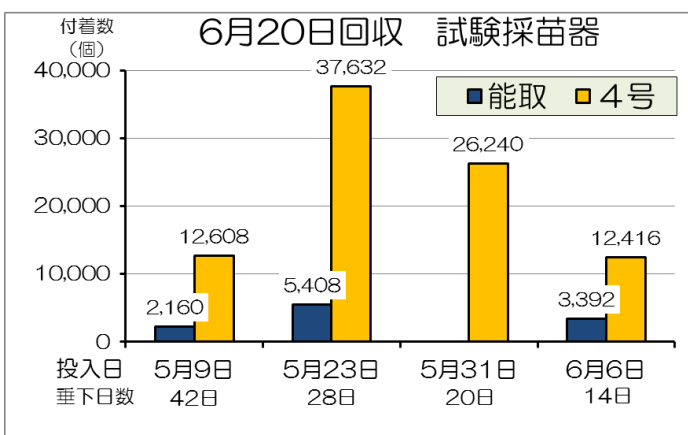


図 1 投入日別ホタテ稚貝付着数

表 1 付着稚貝の平均殻長

投入日	5月9日	5月23日	平均
回収日	6月20日		
平均殻長 (mm)	0.71	0.82	0.76
最大殻長 (mm)	1.20	1.60	1.60
最小殻長 (mm)	0.32	0.44	0.32

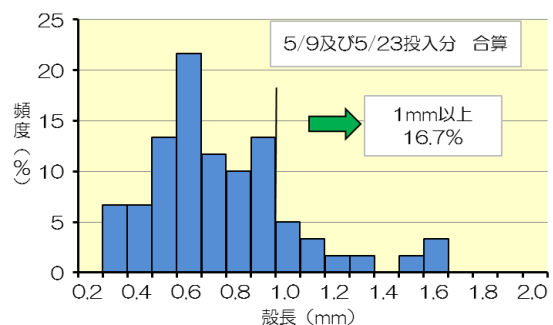


図 2 付着稚貝の殻長組成

- 浮遊幼生出現数は、能取岬 90 個/トン、4号定置 346 個/トン、6号定置 107 個/トンと、6月上旬よりも大きく減少しています（表2）。
- 各調査地点の水温は、表層から底層にかけて9～10℃でした（表3）。時化の日が多いこともあり、6月上旬とほぼ変わらない状況となっています。

表2 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	6月20日		
	能取岬	4号定置	6号定置
調査地点	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	17	19	20
曳網水深(m)	17	17	17
殻長(μm)	トン当たり	トン当たり	トン当たり
120			
130	18.0	40.0	
140	38.0	106.6	40.0
150	14.0	40.0	26.6
160	2.0	13.3	
170		40.0	6.7
180		33.3	26.6
190	2.0	6.7	6.7
200		13.3	
210			
220			
230	2.0	6.7	
240			
250	2.0	13.3	
260	6.0	6.7	
270		6.7	
280	2.0	20.0	
290	4.0		
300			
310			
320			
330			
合計	90.0	346.4	106.6
その他二枚貝	410.0	865.9	1,179.0

表3 水温・塩分観測結果

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温(°C)	塩分(PSU)	水温(°C)	塩分(PSU)	水温(°C)	塩分(PSU)
0	10.83	33.51	9.71	33.23	10.16	33.13
5	10.76	33.52	9.88	33.57	10.39	33.61
10	10.73	33.53	9.64	33.48	9.78	33.56
15	10.59	33.64	9.62	33.50	9.65	33.50
底層	10.58	33.65	9.61	33.49	9.55	33.52
透明度(m)	8		8		9	